

## 事前評価個表

整理番号	9
------	---

地域（地区）名	埼玉	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	埼玉県	対象市町村	秩父市ほか 19 市町村
事業実施期間	R5年度～R9年度（5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、埼玉県の西部を中心に、総面積 165 千 ha の地区であり、森林面積は 101 千 ha（森林率 61%）、このうち民有林面積は 89 千 ha（民有林率 88%）となっており、スギ・ヒノキを主体とした人工林面積は 89 千 ha（人工林率 72%）である。また、人工林の齢級構成は、13 齢級をピークに 10 齢級以上が 85%を占め、本格的な利用期を迎えている。</p> <p>本地区の森林は首都圏の水源林であり、水源涵養機能をはじめ土壌保全機能や保健・レクリエーション機能等といった公益的機能を高度に発揮させることが求められている。また、埼玉県の年間新築着工戸数約 3 万 2 千戸から推計される木材の消費量は 100 万 m<sup>3</sup> と潜在的に大きな需要が見込めるが、現行県産材の自給率は 4.5%に満たず、本地区における森林の木材等生産機能の増進が期待されている。</p> <p>このため、本地区では、搬出間伐による森林資源の有効活用を推進しつつ、森林の育成段階に応じた適切な保育及び少花粉苗を用いた伐採後の適確な更新を実施することとしている。</p> <p>本事業では、森林の有する多面的機能の維持増進を図るために必要な森林整備及びこれらを効率的に推進するための路網整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備： 1,060ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐、森林作業道整備等</p> <p>路網整備： 2,032m</p> <p style="padding-left: 40px;">林道開設</p> <p>総事業費： 1,432,769 千円（税抜き 1,302,518 千円）</p>
費用便益分析結果	<p><math>B/C = 3.29</math></p> <p>（総便益（B）=7,397,847 千円、総費用（C）=2,247,414 千円）</p>
評価結果	<p><b>必要性：</b> 森林の有する水源涵養機能や土壌保全機能等といった公益的機能の持続的な発揮を図るためには、間伐や再造林等森林の整備及び保全を進める必要があり、事業の必要性が認められる。</p> <p><b>効率性：</b> 費用便益分析結果から十分な効率性が認められるとともに、路網の整備による効果的かつ効率的な森林整備を推進することとしており、事業の効率性が認められる。</p> <p><b>有効性：</b> 保育等の森林整備を通じ、多面的機能を発揮する健全な森林の育成に資するものであり、路網整備は森林整備と連携したものとなっている。また、木材の安定供給や雇用の創出など山村の振興を図るものとなっており、事業の有効性が認められる。</p>

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：埼玉県

地域(地区)名：埼玉<sup>さいたま</sup>

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	1,984,271	
	流域貯水便益	422,400	
	水質浄化便益	1,840,095	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,313,496	
環境保全便益	炭素固定便益	732,293	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	31,176	
	木材利用増進便益	22,293	
	木材生産確保・増進便益	692,721	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	2,457	
	森林管理等経費縮減便益	1,513	
	森林整備促進便益	355,132	
総 便 益 (B)		7,397,847	
総 費 用 (C)		2,247,414	
費用便益比	$B \div C = \frac{7,397,847}{2,247,414} = 3.29$		

